

科目名：子どもの保健		講義・演習	担当教員名：橋本 久美子	
			実務経験：有	
1年次	前期	2単位	選択必修 / <input checked="" type="checkbox"/> 必修	
授業の到達目標及びテーマ <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの健康増進を図る保健活動の意義が理解できる</li> <li>・子どもの身体的な発育・発達と保健について理解できる</li> <li>・子どもの健康状態の把握の方法について理解できる</li> <li>・子どもの疾病と予防法について理解し、多職種間の連携、協議の元での適切な対応について理解できる。</li> </ul>				
授業の概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども健康増進に対する保健活動の意義と目的について</li> <li>・子どもの健康の概念・現代社会における現状と課題</li> <li>・子どもの発育と発達と保健 ・子どもの心身の健康状態の観察、保護者との情報共有</li> <li>・子どもの疾病の予防とおよび適切な対応 ・子どもの健康診断と関連機関の連携</li> </ul>				
授 業 計 画				
1	子どもの出生と母子保健 現状と課題 保健活動の意義と目的			
2	子どもの身体発育と計測方法			
3	子どもの身体発育の評価方法・運動機能の発達			
4	子どもの生理機能の発達と生活習慣（1）			
5	子どもの生理機能の発達と生活習慣（2）			
6	子どもの健康状態の観察、体調不良時の把握			
7	子どもの感染症			
8	感染症の予防と適切な対応			
9	事故やケガ、緊急時の対応			
10	染色体異常 先天性疾患の特徴と対応について			
11	アレルギー疾患の特徴と対応			
12	保護者との情報共有と家族の支援			
13	子どもの健康診断について			
14	地域における保健活動 虐待の現状と対応			
15	まとめ演習及び試験			
テキスト 子ども保健テキスト 編著 小林 美由紀				
参考書等				
評価の方法				